

令和 5 年度 決算説明資料

	頁
1 歳入歳出決算総括	1
2 重要施策	3
3 款項目別執行状況	1 5

環 境 局

1 歳入歳出決算総括

(歳入)

区 分	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	最終予算額 (A)
(18款) 使用料及び手数料	7,200,882	-	-	7,200,882
(19款) 国庫支出金	86,610	607,948	-	694,558
(20款) 県支出金	12,230	-	-	12,230
(21款) 財産収入	97,935	-	-	97,935
(22款) 寄附金	574	-	-	574
(23款) 繰入金	1,359,471	-	-	1,359,471
(25款) 諸収入	1,740,993	3,155	-	1,744,148
(26款) 市債	1,532,000	-	72,000	1,604,000
合 計	12,030,695	611,103	72,000	12,713,798
比 率 (%)				100

(歳出)

区 分	当初予算額	補正予算額	予備費補充額	前年度繰越額
(5款) 環境費 (1項) 生活環境費	31,231,074	625,660	-	97,591
比 率 (%)				

(△印 減)

(単位：千円)

調 定 額	収入済額 (B)	不納欠損額	収入未済額	翌年度繰越額 (C)	収 入 過不足(△)額 (B+C-A)
6,709,461	6,707,488	281	1,692	-	△ 493,394
671,754	671,754	-	-	-	△ 22,804
13,963	13,963	-	-	-	1,733
87,990	87,990	-	-	-	△ 9,945
3,918	3,918	-	-	-	3,344
1,287,161	1,287,161	-	-	-	△ 72,310
2,149,070	2,148,892	-	178	-	404,744
1,545,000	1,545,000	-	-	-	△ 59,000
12,468,317	12,466,166	281	1,870	-	△ 247,632
98.1	98.1	0.0	0.0	-	△ 1.9

(単位：千円)

最終予算額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)
31,954,325	30,315,401	-	1,638,924
100	94.9	-	5.1

2 重要施策

()内は令和4年度決算額

(119,318 千円)

(1) 快適で良好な生活環境のまちづくり

119,163 千円

環境基準の達成・維持と環境リスクの低減に向け、大気、騒音、水質等を監視し、事業者指導や市民への情報提供などを行った。

また、気候変動の影響による自然災害や健康被害等を回避・軽減する適応の視点を踏まえ、全庁的な取組みを推進した。

ア 黄砂・PM2.5などの大気汚染物質への対応

(72,161 千円)

64,014 千円

PM2.5や光化学オキシダントをはじめとする大気汚染物質の状況を把握するとともに、黄砂等の予測情報を提供した。

イ 良好な生活環境の保全

(39,389 千円)

45,297 千円

「福岡市アスベスト対策推進プラン（第二次）」に基づき、建築物の解体工事等に対して監視・指導を適切に実施した。加えて、騒音や化学物質等について監視・指導を実施した。

ウ 気候変動への適応

(5,244 千円)

4,621 千円

全庁的な推進体制のもと、気候変動適応に係る適応策の情報提供や、各局区と連携した取組みを推進した。

熱中症対策については、防災メールやリーフレット等による注意喚起を実施した。特に、熱中症になりやすい高齢者について、地域での見守り活動を支援するなど、様々な機会を捉えた啓発を実施した。

エ 歴史・景観を活かした美しいまちの実現

(2,524 千円)

5,231 千円

自治会・町内会による地域ぐるみ清掃やボランティアによる清掃活動を支援し、清潔で美しいまちづくりを推進した。

(単位：千円)

区 分	最終予算額 A	決算額 B	不用額 A－B	摘 要
ア 黄砂・PM2.5などの大気汚染物質への対応				
大気汚染対策の実施	54,812	50,451	4,361	・一般環境大気測定局 8局 ・自動車排出ガス測定局 8局
黄砂・PM2.5対策の実施	13,650	13,563	87	・PM2.5の成分分析 2局 (PM2.5濃度測定9局のうち2局で実施) ・PM2.5ダイヤルの運営

区 分	最終予算額 A	決算額 B	不用額 A－B	摘 要
イ 良好な生活環境の保全				
アスベスト対策の 実施	12,676	12,556	120	・一般環境測定件数 5 地域 ・対象建築物の解体工事等の測定件数 64 件
騒音・振動対策の 実施	20,106	19,815	291	・自動車騒音常時監視 529 区間 ・工場・事業場の監視・指導 指導件数 7 件
化学物質対策の 実施	13,704	12,926	778	・有害大気常時監視 4 地点 ・大気ダイオキシン類常時監視 7 地点 ・PRTR制度の適正運用 届出件数 194 件
ウ 気候変動への適応				
熱中症対策の推進	3,416	3,166	250	・ホームページやLINE、防災メールによる暑さ指数予測情報等の提供 LINE、防災メール配信日数 58 日 ・リーフレットやデジタルサイネージ放映等による啓発 ・高齢者の見守り活動支援
緑のカーテンの 推進	1,789	1,455	334	・緑のカーテンコンテストの開催等 コンテスト応募件数 73 件 緑のカーテン実施市有施設数 193 件
エ 歴史・景観を活かした美しいまちの実現				
地域ぐるみ清掃 推進事業	5,657	5,231	426	・自治会・町内会による地域ぐるみ清掃及びボランティアによる清掃に対し、ごみ袋を配布 210,261 枚 ごみ袋配布枚数
計	125,810	119,163	6,647	

()内は令和4年度決算額

(42,352 千円)

(2) 市民がふれあう自然共生のまちづくり**59,317 千円**

生物多様性を保全し、その恵みを持続的に享受するため、博多湾の環境保全に取り組むほか、「ふくおかの貴重な生き物」を守るなど、生物の多様な生息環境の保全に努めた。

また、生物多様性の認識を広く社会に浸透させ、市民がその保全の重要性を意識して行動できるよう、地域や多様な主体と連携した取組みを推進した。

(31,053 千円)

ア 生き物や自然環境の保全・再生と自然のネットワークの形成

48,064 千円

生きものが生まれ育つ博多湾を目指して、「博多湾環境保全計画（第二次）」に基づき、モニタリング調査を実施するほか、博多湾の環境保全・再生の取組みを推進した。

また、市内における植生等の生育状況等を把握するため、自然環境調査を実施した。

(11,299 千円)

イ 生物多様性の認識の社会への浸透

11,253 千円

「生物多様性ふくおか戦略」に基づき、森里川海のつながりの大切さを学び体験する活動や、地域の人材育成・活動支援を実施した。

(単位：千円)

区 分	最終予算額 A	決算額 B	不用額 A－B	摘 要
ア 生き物や自然環境の保全・再生と自然のネットワークの形成				
「博多湾環境保全計画」の推進	37,306	36,611	695	・博多湾環境モニタリング調査 - 貧酸素発生状況 9 地点 - 生物指標(底生生物) 4 地点 〃 (カブトガニ) 湾全域 〃 (藻場等) 3 地点 〃 (干潟生物) 1 地点 ・博多湾の環境保全及び課題解決に向けた解析・検討
自然環境調査	13,466	11,453	2,013	・植生等の生育状況調査 市全域 ・特定外来生物アライグマの生息状況調査 20 地区
イ 生物多様性の認識の社会への浸透				
「生物多様性ふくおか戦略」の推進	14,223	11,253	2,970	・森の恵み体験活動（森里川海のつながり体験活動含む）の実施 - 活動回数 5 回 ・ふくおかレンジャーの育成、活動支援等 - 講座実施校区数 2 校区 - 講座受講者数(累計) 216 人 - 活動支援校区数 6 校区 ・里海保全再生活動の推進 - 活動回数 4 回
計	64,995	59,317	5,678	

()内は令和4年度決算額
(17,391,548 千円)
18,087,069 千円

(3) 資源を活かす循環のまちづくり

循環型社会の構築に向けて、「循環のまち・ふくおか推進プラン」に基づき、発生抑制と再使用の2Rに重点を置いた取組みを推進するとともに、プラスチックごみ、古紙、食品廃棄物を重点3品目と位置付け、更なるごみ減量・リサイクルを推進した。

また、適正排出の徹底、効率的な収集運搬、処理施設の機能維持により、ごみの適正処理を確保した。

ア 広報啓発の推進

(98,196 千円)
97,809 千円

広く市民の理解を深め、実践行動を推進するため、小学4年生を対象に行う環境学習の実施、市政だよりの環境特集号の発行のほか、出前講座やSNSの活用等による周知・啓発を行った。

イ プラスチックごみ対策の推進

(100,442 千円)
93,887 千円

プラスチックごみの分別収集導入に向け課題を検証するため、新たに戸別収集モデル事業を実施するとともに、収集後のリサイクル体制の確立に向けて取り組んだ。

また、海洋プラスチックごみ対策については、福岡都市圏で連携した取組み等を実施し、意識啓発を行った。

ウ 古紙等の資源化の推進

(507,981 千円)
482,767 千円

地域集団回収等報奨制度において、地域の自主的な資源物回収活動を支援するとともに、大学等と連携した雑がみ認知度向上に取り組んだ。

事業系古紙については、新たに運用を開始したシステムを活用し、周知・啓発を実施した。

エ 食品廃棄物対策の推進

(11,917 千円)
319,128 千円

食品ロス削減の取組みの普及に向け周知・啓発を行った。未利用食品の有効活用については、フードドライブの実施情報を集約し発信することを通して取組みを推進した。

また、家庭への生ごみ堆肥化容器の購入補助を行うとともに、使いきれない堆肥を回収し、花や緑づくりの団体等へ配布した。

さらに、民間による食品廃棄物の資源化施設の整備を支援した。

オ 廃棄物の適正処理の確保

(16,673,012 千円)
17,093,478 千円

家庭ごみの収集運搬を着実に実施するとともに、不法投棄対策及び資源物の持ち去り対策等に取り組んだ。

また、清掃工場や埋立場等へのごみの搬入については、搬入物検査による分別や不適物除去指導の徹底に取り組んだ。

さらに、清掃工場等の施設整備を計画的に実施するとともに、西部工場の再整備の検討を進めた。

(単位：千円)

区 分	最終予算額 A	決算額 B	不用額 A－B	摘 要
ア 広報啓発の推進				
ごみ減量広報啓発活動の実施	100,862	97,809	3,053	・3Rステーションの企画運営 ・環境学習 121 校 ・出前講座の実施 83 回 - 等
イ プラスチックごみ対策の推進				
発生抑制	17,320	16,683	637	・イベントでのワンウェイプラ削減支援 環境配慮型容器配布数 1,920 個 ・製造メーカーによる自主回収の支援 ・公共施設への給水器設置 19 箇所 ・「マイボトル協力店制度」の推進 マイボトル協力店 71 店舗
海洋プラスチックごみ対策	12,407	10,192	2,215	・都市圏と連携した清掃事業を実施 延べ参加者数 15,691 人 ・ラブアース・クリーンアップ清掃活動の実施 福岡地区参加人数 41,800 人 ・ポイ捨て防止啓発の実施
指定袋へのバイオマスプラスチック導入モデル事業	28,400	25,660	2,740	・可燃用指定袋の一部にバイオマスプラスチックを導入（配合率25%） 製造枚数 1,000 万枚
プラスチック回収モデル事業等	58,382	41,352	17,030	・効果的な回収・リサイクル体制の構築に向けた課題を検証するためのモデル事業(拠点回収・戸別収集)を実施 拠点回収量 12 t 戸別回収量 21 t
ウ 古紙等の資源化の推進				
「地域集団回収等報奨制度」の実施	206,122	185,782	20,340	・資源物の回収量に応じた報奨金の交付等 回収量 17,363 t 実施団体数 1,877 団体 ・大学等と連携した雑がみ認知度向上の取組み
拠点での資源物回収事業	270,117	260,303	9,814	・地域住民の身近な場所に資源物回収拠点を設置 491 箇所 収集量 9,608 t
事業系古紙等の資源化推進	12,423	11,003	1,420	・事業者への個別訪問を実施 特定事業用建築物への訪問指導等件数 1,077 件 ・特定事業用建築物に係るシステム運用等

区 分		最終予算額 A	決算額 B	不用額 A－B	摘 要
	事業系ごみの 資源化状況調査、 技術実証研究の 支援等	24,325	10,330	13,995	・事業系一般廃棄物の分別・資源化 状況等調査 ・資源化に関する研究等への支援 支援件数 2 件 <不用額の主な理由> 資源化に関する研究等への補助金 の申請額が見込みを下回ったこと、 及び資源化状況調査の契約落差による
	使用済小型電子 機器回収事業	1,669	814	855	・公共施設等での拠点回収を実施 44 箇所 <不用額の主な理由> 回収量が見込みを上回り、 有価引渡額が増えたことによる 委託料(運搬経費－有価引渡額)の減
	蛍光管等の 拠点回収事業	15,655	14,535	1,120	・家電量販店、ホームセンター、 スーパーマーケット等での拠点回収を 実施 69 箇所 ・薬剤師会会員薬局等に設置する ボックスでの水銀体温計等の回収 738 箇所
エ 食品廃棄物対策の推進					
	食品ロス対策の 推進	14,986	11,661	3,325	・食品ロスダイアリーの活用促進 ・福岡エコ運動の推進 エコ運動協力店 692 店舗 特設ホームページ開設 ・官民連携によるフードドライブの推進
	生ごみリサイクル 推進事業	10,049	7,467	2,582	・生ごみ堆肥化容器の購入補助 補助件数 306 件 ・回収した生ごみ堆肥の活用 ・段ボールコンポストの使い方について の市民講座を実施 実施回数 17 回 参加人数 199 人
	事業系一般廃棄物 資源化施設の 整備支援	301,270	300,000	1,270	・食品廃棄物の資源化施設の整備支援 支援件数 メタン化施設 1 件
オ 廃棄物の適正処理の確保					
	指定袋関連経費	855,268	804,835	50,433	・家庭用ごみ袋の製造、保管配送、 ごみ処理手数料徴収に関する経費等 製造枚数 9,290 万枚

区 分		最終予算額 A	決算額 B	不用額 A－B	摘 要
	可燃ごみ収集運搬	6,630,884	6,515,238	115,646	・ 週 2 回夜間戸別収集 収集量 253,538 t 対象世帯 853,187 世帯
	不燃ごみ収集運搬	791,781	761,215	30,566	・ 月 1 回夜間戸別収集 14,301 t
	粗大ごみ収集経費	982,550	911,984	70,566	・ 申込みによる昼間戸別収集、 粗大ごみ受付センター管理運営経費等 収集量 7,284 t
	空きびん・ ペットボトル 収集経費	902,205	888,635	13,570	・ 月 1 回夜間戸別収集 収集量 10,205 t
	空きびん・ ペットボトル 選別・保管	409,424	402,184	7,240	・ 選別・保管経費等 選別量 12,369 t
	不法投棄対策	20,201	19,880	321	・ 不法投棄防止パトロール ・ 監視カメラの設置 総設置台数 98 台 ・ 地域住民が行う活動の支援 等
	資源物 持ち去り防止対策	71,547	71,291	256	・ 資源物持ち去り防止の ためのパトロールを実施 実施日数 264 日
	自己搬入ごみ 事前受付センター 運営等	88,493	87,892	601	・ 自己搬入ごみ事前受付 センター及びシステムの管理運営 受付件数 295,086 件
	施設整備等	7,014,259	6,630,324	383,935	・ 既存工場及び埋立場の整備 西部工場の再整備の検討 西部工場の機能維持対策 東部(伏谷)埋立場の整備 等 ・ 東部工場の運営等 処理量 170,112 t ・ 福岡都市圏南部地域の可燃ごみ処理に かかる運営費等 処理量 103,784 t (うち福岡市) 26,157 t
計		18,840,599	18,087,069	753,530	

()内は令和4年度決算額

(485,642 千円)

1,222,641 千円

(4) 未来につなぐ脱炭素のまちづくり

脱炭素社会の実現に向け、市役所が率先して省エネルギー化等を推進するとともに、市民・事業者の脱炭素社会に向けた行動変容を進めていくため、「福岡市地球温暖化対策実行計画」に基づき、省エネ行動の支援や、電気自動車など次世代自動車の普及、再生可能エネルギーの利用拡大に向けた取組みを推進した。

(83,810 千円)

255,988 千円

ア 温暖化対策の推進

脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換に向け、市民や事業者の理解を深め、実践行動を推進するため、市政だよりやセミナーの開催等による啓発・広報を行った。

市役所については、率先実行計画に基づき、再生可能エネルギーの利用推進、市有施設の省エネ性能の向上、庁用車の脱ガソリン車への切替等の取組みを推進した。

(264,942 千円)

822,618 千円

イ 家庭・業務部門の脱炭素化推進

市民・事業者の脱炭素に向けた取組みを促進するため、家庭部門では、「ECOチャレンジ応援事業」を実施するとともに、太陽光発電や蓄電池など住宅用エネルギーシステムの導入支援を行った。業務部門では、脱炭素に関するセミナーの開催等の啓発や、省エネ・再エネ設備の導入支援を実施した。

(136,890 千円)

144,035 千円

ウ 自動車部門の脱炭素化推進

次世代自動車（電気自動車・燃料電池自動車等）への移行を推進するため、車両購入に対する助成を行うとともに、急速・普通充電設備設置への助成等による電気自動車等の利用環境整備を推進した。

(単位：千円)

区 分	最終予算額 A	決算額 B	不用額 A－B	摘 要
ア 温暖化対策の推進				
地球温暖化対策 実行計画の推進	10,721	3,179	7,542	・実行計画の進捗管理 ・福岡市環境審議会脱炭素社会推進部会、福岡市地球温暖化対策実行計画協議会の開催 <不用額の主な理由> 契約落差等及び施策の検討に係る委託を行わなかったため
地球温暖化対策等 広報・啓発	19,018	14,938	4,080	・出前講座、市政だより、同時配布物等による広報 出前講座開催件数 26 件 ・ホームページのリニューアル

区 分		最終予算額 A	決算額 B	不用額 A－B	摘 要
	メガソーラー 発電所の運営等	108,470	102,800	5,670	・大原・蒲田・蒲田第2メガソーラー 発電所の運営 発電量 3,743,445 kWh/年 ・太陽光発電設備の導入 (クリーンパーク・東部)
	市有施設への 太陽光発電設置に 向けた調査	14,210	2,200	12,010	・太陽光発電設備導入拡大のための 導入手法等の検討 <不用額の主な理由> 国庫補助が不採択となり、事業内容 を見直したため
	市有施設のPPA による再エネ設備 導入事業	132,948	132,871	77	・PPA(電力購入契約)による市有施設 への太陽光発電設備設置 導入量 494 kW
イ 家庭・業務部門の脱炭素化推進					
	ECOチャレンジ 応援事業	9,640	9,173	467	・日常生活での脱炭素行動に対して 交通系ICカードのポイントを付与 参加世帯 2,003 世帯
	省エネ家電 買い換え キャンペーン	475,000	472,908	2,092	・省エネ家電の買い換え等に対する 助成 助成件数 15,419 件
	住宅用エネルギー システム導入 支援事業	311,795	303,701	8,094	・住宅への蓄電池、V2Hシステム、太陽光 発電設備及び燃料電池の設置に対する 助成 導入数 1,314 基 ※ ※参考資料参照
	脱炭素建築物 誘導支援事業	55,000	22,300	32,700	・建築物の脱炭素化に向けた、 ビルのZEB化、集合住宅のZEH-M化 に係る設計に対する助成 助成件数 22 件 <不用額の主な理由> 補助上限額の高いZEBの申請が見込 みを下回ったため
	事業所のPPAに よる再エネ設備 導入支援事業	8,000	-	8,000	・事業所のPPA(電力購入契約)による 太陽光発電設備導入に対する助成 <不用額の主な理由> 補助申請がなかったため

区 分		最終予算額 A	決算額 B	不用額 A－B	摘 要
	事業所の省エネ 設備導入支援事業	12,500	7,358	5,142	・ 中小企業等への省エネ設備導入に 対する助成 助成件数 4 件
	事業所の省エネ 支援事業	6,592	5,079	1,513	・ 専門家派遣による省エネ最適化診断や 事業所の自主的・計画的な省エネの 取組みに対する支援 最適化診断実施件数 7 件
	事業所の脱炭素 に向けた啓発	2,836	2,099	737	・ 脱炭素に関するセミナー開催やホーム ページ等での事業者に対する情報提供 セミナー開催回数 2 回
ウ 自動車部門の脱炭素化推進					
	次世代自動車の 普及に向けた 支援等	165,974	144,035	21,939	・ 電気自動車・燃料電池自動車等購入、 充電設備設置に対する助成 助成件数 自動車 682 台 (内訳) E V 472 台 P H E V 207 台 F C V 3 台 充電設備 128 基 ・ 「次世代自動車展示会」等の開催 ・ 市有施設への急速充電設備設置 設置箇所数 5 箇所 ・ FCごみ収集車の導入 導入台数 1 台
計		1,332,704	1,222,641	110,063	

()内は令和4年度決算額

(5) 環境の保全・創造に向けた人・地域・しくみづくり、広域的な取組み

(37,539 千円)

25,068 千円

地域における環境活動の支援、市民団体・事業者等の各主体の環境活動を結びつける取組み、環境分野の人材育成等により、自発的な環境活動の拡大と地域活性化を図った。

また、広域的な取組みとして、福岡都市圏等との協働や、市内の大学等と連携し、ふくおかの環境技術を活かした国際貢献・協力の取組みを推進した。

(26,497 千円)

ア 環境の保全・創造に向けた人・地域・しくみづくり

17,131 千円

市民団体等による地球温暖化対策やごみ減量・リサイクル、環境イベント等の環境活動を幅広く支援するとともに、各種啓発事業を実施した。

また、環境教育・学習を推進するため、環境教育副読本の作成や環境に関する専門人材を小学校等に派遣する出前授業を実施した。

(11,042 千円)

イ ふくおか から九州・アジアへ

7,937 千円

廃棄物処理や環境の保全など広域化する環境行政に対応するため、近隣自治体との相互連携により、情報交換や啓発事業等を実施した。

また、廃棄物埋立技術「福岡方式」の普及など国際貢献・協力の取組みを推進した。

(単位：千円)

区 分	最終予算額 A	決算額 B	不用額 A－B	摘 要
ア 環境の保全・創造に向けた人・地域・しくみづくり				
未来につなげる 環境活動支援事業	4,330	3,003	1,327	・ 市民団体やNPO法人等が主体的に行う 環境活動に対する補助金等の支援 支援件数 14 件
環境フェスティバル	12,887	6,653	6,234	・ 市民団体・学校・事業者等との共働に よる参加体験型の環境啓発イベント 参加団体数 39 団体 来場者数 8,000 人
環境教育副読本 作成	3,208	2,409	799	・ 環境学習用教材として小学校4年生 及び5年生向けの副読本を作成 4年生向け「ごみとわたしたち」 作成数 17,000 冊 5年生向け 「わたしたちのまちの環境」 作成数 17,000 冊

区 分		最終予算額 A	決算額 B	不用額 A－B	摘 要
	環境教育・学習の 推進	7,443	5,060	2,383	・環境わくわく出前授業の実施 実施回数 40 回 ・環境市民活動交流サイトの運用 登録団体数 29 団体
	福岡市環境行動賞	546	6	540	・環境保全及び創造に貢献し、顕著な 功績のあった個人・団体・学校・ 事業者を顕彰 (令和5年度は募集実施なし) <不用額の主な理由> 事業の実施方法等を見直すため、令和 5年度に予定していた募集を見送った ため。
イ ふくおか から九州・アジアへ					
	近隣自治体との 協働	547	547	－	・福岡都市圏環境行政推進協議会 廃棄物行政等に関する17市町の会議
	ふくおかの環境 技術(「福岡方式」) を活かした 国際貢献・展開	10,101	7,390	2,711	・「福岡方式」の普及等、環境分野に おける国際貢献・協力 オンラインセミナー 3 回 国内技術者研修 1 回 海外での技術指導等 1 回
計		39,062	25,068	13,994	

3 款項目別執行状況

(歳入)

事項別 明細書 ページ	款・項	目	最終予算額 (A)	調 定 額 (B)	収入済額 (C)	不 納 欠損額 (D)	収 入 未済額 (B)-(C)-(D)
	(18) 使 用 料 及 手 数 料		7,200,882	6,709,461	6,707,488	281	1,692
22 ・ 23	1. 使 用 料	4. 環 境 費 使 用 料	10,089	10,202	10,190	-	12
30 ・ 31	2. 手 数 料	4. 環 境 費 手 数 料	7,187,009	6,695,185	6,693,224	281	1,680
34 ・ 35	3. 収入証紙 収 入	1. 収 入 証 紙 収 入	3,784	4,074	4,074	-	-
	(19) 国 庫 支 出 金		694,558	671,754	671,754	-	-
	2. 国 庫 補 助 金		694,000	671,389	671,389	-	-
38 ・ 39		4. 環 境 費 国庫補助金	219,000	198,481	198,481	-	-
42 ・ 43		12. 緊 急 経 済 対 策 費 国庫補助金	475,000	472,908	472,908	-	-
44 ・ 45	3. 委 託 金	4. 環 境 費 委 託 金	558	365	365	-	-
	(20) 県 支 出 金		12,230	13,963	13,963	-	-
48 ・ 49	2. 県補助金	4. 環 境 費 県 補 助 金	11,776	13,374	13,374	-	-
52 ・ 53	3. 委 託 金	3. 環 境 費 委 託 金	454	589	589	-	-

(単位：千円、%)

翌年度 繰越額 (E)	収 入 過不足(△)額 (C)+(E)-(A)	執 行 率		説 明
		(C)/(A)	(C)/(A-E)	
-	△ 493,394	93.1	93.1	
-	101	101.0	101.0	1. 環境施設使用料 9,169 2. 運動広場使用料 1,021
-	△ 493,785	93.1	93.1	1. ごみ処理手数料 6,644,491 2. し尿処理手数料 48,733
-	290	107.7	107.7	収入証紙収入
-	△ 22,804	96.7	96.7	
-	△ 22,611	96.7	96.7	
-	△ 20,519	90.6	90.6	1. 地球温暖化対策費補助金 145,870 2. ごみ処理施設整備費補助金 52,611
-	△ 2,092	99.6	99.6	新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金
-	△ 193	65.4	65.4	公害調査費等委託金
-	1,733	114.2	114.2	
-	1,598	113.6	113.6	1. 河川清掃費補助金 3,000 2. 産業廃棄物対策事業補助金 10,374
-	135	129.7	129.7	公害防止事務等取扱費委託金

事項別 明細書 ページ	款・項	目	最終予算額 (A)	調 定 額 (B)	収入済額 (C)	不 納 欠損額 (D)	収 入 未済額 (B)-(C)-(D)
54 ・ 55	(21) 財 産 収 入		97,935	87,990	87,990	-	-
	1. 財産運用 収 入		97,934	87,770	87,770	-	-
		1. 財産貸付 収 入	13,200	2,200	2,200	-	-
56 ・ 59		2. 利子及び 配 当 金	84,734	85,570	85,570	-	-
60 ・ 61	2. 財産売払 収 入		1	220	220	-	-
		2. 物品売払 収 入	1	220	220	-	-
62 ・ 63	(22) 寄 附 金		574	3,918	3,918	-	-
	1. 寄 附 金	4. 環 境 費 寄 附 金	574	3,918	3,918	-	-
66 ・ 67	(23) 繰 入 金		1,359,471	1,287,161	1,287,161	-	-
	11. 環境市民 ファンド 繰 入 金	1. 環境市民 ファンド 繰 入 金	1,008,065	955,350	955,350	-	-
	12. 事業系ご み資源化 推 進 ファンド 繰 入 金	1. 事業系ご み資源化 推 進 ファンド 繰 入 金	351,406	331,811	331,811	-	-

(単位：千円、%)

翌年度 繰越額 (E)	収 入 過不足(△)額 (C)+(E)-(A)	執 行 率		説 明
		(C)/(A)	(C)/(A-E)	
-	△ 9,945	89.8	89.8	
-	△ 10,164	89.6	89.6	
-	△ 11,000	16.7	16.7	建物等貸付収入
-	836	101.0	101.0	1. 環境市民ファンド利子収入 1,402 2. 事業系ごみ資源化推進ファンド利子収入 7,668 3. 株式会社福岡クリーンエナジー出資金配当金 76,500
-	219	著増	著増	
-	219	著増	著増	物品売払収入
-	3,344	682.6	682.6	
-	3,344	682.6	682.6	1. 環境市民ファンド寄附金 1,703 2. 事業系ごみ資源化推進ファンド寄附金 2,215
-	△ 72,310	94.7	94.7	
-	△ 52,715	94.8	94.8	環境市民ファンド受入金
-	△ 19,595	94.4	94.4	事業系ごみ資源化推進ファンド受入金

事項別 明細書 ページ	款・項	目	最終予算額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納 欠損額 (D)	収入 未済額 (B)-(C)-(D)
70 ・ 71	(25) 諸 収 入		1,744,148	2,149,070	2,148,892	-	178
	1. 延滞金及 び加算金	1. 延滞金及 び加算金	1	13	-	-	13
	2. 保 險 料 収 入	1. 保 險 料 収 入	20,452	13,053	13,053	-	-
76 ・ 77	10. 受託事業 収 入	3. 環 境 費 受 託 事 業 収 入	94,848	92,733	92,733	-	-
76 ・ 77	12. 雑 入		1,628,847	2,043,271	2,043,106	-	165
		1. 違 約 金 及 延納利息	-	12,000	12,000	-	-
78 ・ 79		5. 環 境 費 雑 入	1,591,058	1,989,525	1,989,510	-	15
80 ・ 81		13. その他の 雑 入	37,789	41,746	41,596	-	150
82 ・ 83	(26) 市 債		1,604,000	1,545,000	1,545,000	-	-
	1. 市 債	4. 環 境 債	1,604,000	1,545,000	1,545,000	-	-
歳 入 合 計			12,713,798	12,468,317	12,466,166	281	1,870

(単位：千円、%)

翌年度 繰越額 (E)	収 入 過不足(△)額 (C)+(E)-(A)	執 行 率		説 明
		(C)/(A)	(C)/(A-E)	
-	404,744	123.2	123.2	
-	△ 1	-	-	税外収入延滞金
-	△ 7,399	63.8	63.8	1. 雇用保険料収入 1,599 2. 厚生年金保険料収入 11,454
-	△ 2,115	97.8	97.8	1. ごみ処理事務受託収入 64,016 2. し尿処理事務受託収入 28,717
-	414,259	125.4	125.4	
-	12,000	皆増	皆増	違約金及び延納利息
-	398,452	125.0	125.0	1. 工場発電電力収入 1,349,151 2. 太陽光発電電力収入 89,633 3. 資源有価物売払収入 550,726 4. 滞納処分費 -
-	3,807	110.1	110.1	その他の雑入
-	△ 59,000	96.3	96.3	
-	△ 59,000	96.3	96.3	環境施設整備事業債
-	△ 247,632	98.1	98.1	

(歳出)

主 要 施策 ページ	事項別 明細書 ページ	科 目	最終予算額 (A)	支 出 済 額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A) - (B) - (C)
		5 款 環 境 費				
		1 項 生 活 環 境 費				
67	152 ・ 153	1. 環 境 総 務 費	4,330,104	4,244,778	-	85,326

(単位：千円、%)

執 行 率		説 明
(B)/(A)	(B)/(A-C)	
		○ 環境事業の管理に関すること。
		1. 一般職職員給与費等 2,659,465 一般職職員 346 人 ・ 環境局職員 253 人 ・ 各区職員 56 人 ・ 会計年度任用職員 35 人 ・ 公益財団法人ふくおか環境財団 2 人 関連歳入 (25) 諸収入 雇用保険料収入 厚生年金保険料収入 その他の雑入 9,080 9,080 1,318 7,726 36 2. 地域環境活動推進経費 5,231 地域環境活動推進経費 等 関連歳入 (23) 繰入金 環境市民ファンド受入金 5,231 5,231 3. 清掃事業普及推進経費 649,943 ごみ減量推進経費 事業系一般廃棄物資源化施設の整備支援 等 関連歳入 (18) 使用料及び手数料 収入証紙収入 (23) 繰入金 環境市民ファンド受入金 事業系ごみ資源化推進ファンド受入金 (25) 諸収入 資源有価物売払収入 622,522 28 28 610,920 279,109 331,811 11,574 11,574
98.0	98.0	

主 要 施 策 ペー ジ	事項別 明細書 ペー ジ	科 目	最終予算額 (A)	支 出 済 額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A) - (B) - (C)
67	152 ・ 153	1. 環 境 総 務 費				

(単位：千円、%)

執 行 率		説 明	
(B)/(A)	(B)/(A-C)		
		4. 周辺自治体との協働経費 ラブアース・クリーンアップ事業 等	10,739
		[関連歳入 4,871 (23) 繰入金 4,871 環境市民ファンド受入金]	
		5. 福岡市環境審議会経費 環境審議会開催（総会 1 回等）	678
		6. ふくおかの環境技術を活かした国際貢献・展開 福岡方式に関するセミナーや研修 等	4,988
		7. 環境市民ファンド積立金	890,362
		[関連歳入 1,703 (22) 寄附金 1,703 環境市民ファンド寄附金]	
		8. 事業系ごみ資源化推進ファンド積立金	9,883
		[関連歳入 9,883 (21) 財産収入 7,668 事業系ごみ資源化推進ファンド利子収入 (22) 寄附金 2,215 事業系ごみ資源化推進ファンド寄附金]	
		9. その他の経費 一般管理等経費 等	13,489

主 要 施 策 ペー ジ	事項別 明細書 ペー ジ	科 目	最終予算額 (A)	支 出 済 額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A) - (B) - (C)
68	152 ↳ 155	2. 環 境 対 策 費	1,585,176	1,446,327	-	138,849

(単位：千円、%)

執 行 率		説 明
(B) / (A)	(B) / (A-C)	
		○ 環境保全に関すること。
		1. 一般職職員給与費等 26,736 会計年度任用職員 8 人
		関連歳入 (25) 諸収入 雇用保険料収入 厚生年金保険料収入 566 566 35 531
		2. 環境にやさしい都市づくり推進経費 1,220,930
		ア 環境に配慮したまちづくり経費 59,847 博多湾環境保全計画の推進 等
		イ 地球温暖化対策推進経費 636,248 次世代自動車の普及支援 等
		ウ 自律分散型エネルギー社会の構築 504,855 住宅用エネルギーシステム導入支援 等
		エ 環境教育・学習計画の推進経費 19,980 環境フェスティバル 等
91.2	91.2	関連歳入 (18) 使用料及び手数料 環境施設使用料 (19) 国庫支出金 地球温暖化対策費補助金 新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金 (21) 財産収入 環境市民ファンド利子収入 (23) 繰入金 環境市民ファンド受入金 (25) 諸収入 太陽光発電電力収入 1,092,235 1,168 618,778 145,870 472,908 1,402 381,254 89,633

主 要 施 策 ペー ジ	事項別 明細書 ペー ジ	科 目	最終予算額 (A)	支 出 済 額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A) - (B) - (C)
68 ・ 69	152 ↳ 155	2. 環 境 対 策 費				

(単位：千円、%)

執 行 率		説 明	
(B) / (A)	(B) / (A-C)		
		3. 適正な環境管理推進経費	168,856
		ア 大気監視等経費	72,909
		イ 騒音・振動監視等経費	19,815
		ウ 水質監視等経費	63,237
		エ 悪臭監視等経費	312
		オ 化学物質監視等経費	12,433
		カ 土壌汚染監視等経費	150
		関連歳入 (19) 国庫支出金 公害調査費等委託金 (20) 県支出金 公害防止事務等取扱費委託金 632 365 267	
		4. その他の経費	29,805
		その他の経費 等	
		関連歳入 (20) 県支出金 公害防止事務等取扱費委託金 (25) 諸収入 その他の雑入 12,013 28 11,985	

主 要 施 策 ペー ジ	事項別 明細書 ペー ジ	科 目	最終予算額 (A)	支 出 済 額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A) - (B) - (C)
69	154 ・ 155	3. 廃 棄 物 処 理 費	19,487,273	18,570,282	-	916,991

(単位：千円、%)

執 行 率		説 明	
(B)/(A)	(B)/(A-C)		
95.3	95.3	○ 廃棄物処理に関すること。	
		1. 一般職職員給与費等	84,750
		会計年度任用職員 34 人	
		[関連歳入	3,480]
		(25) 諸収入	3,480
		雇用保険料収入	245
		厚生年金保険料収入	3,197
		その他の雑入	38
		2. 指定袋関連経費	827,353
		指定袋製造枚数	92,900 千枚
		ごみ袋減免申請者数	乳児 10,790 人
			高齢者 3,073 人
			障がい者 500 人
		[関連歳入	942]
		(25) 諸収入	942
		その他の雑入	
		3. 可燃ごみ収集経費	6,518,335
		収集委託契約平均世帯数	853,187 世帯
		収集箇所数	244,667 箇所
		収集量	253,538 t
		1 月 1 台原価 (パッカー車)	
		2 t 車	3,270 千円
		3 t 車	3,327 千円
		[関連歳入	2,977,813]
		(18) 使用料及び手数料	2,958,404
		ごみ処理手数料	
		(23) 繰入金	19,409
		環境市民ファンド受入金	
		4. 不燃ごみ収集経費	761,215
		収集量	14,301 t
		1 月 1 台原価 (パッカー車)	
		2 t 車	2,822 千円
		3 t 車	2,870 千円
		[関連歳入	225,090]
		(18) 使用料及び手数料	222,459
		ごみ処理手数料	
		(23) 繰入金	2,631
		環境市民ファンド受入金	

主 要 施 策 ペー ジ	事項別 明細書 ペー ジ	科 目	最終予算額 (A)	支 出 済 額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A) - (B) - (C)
69 ・ 70	154 ・ 155	3. 廃 棄 物 処 理 費				

(単位：千円、%)

執 行 率		説 明	
(B)/(A)	(B)/(A-C)		
		5. 粗大ごみ収集経費	911,984
		ア 粗大ごみ受付回収事業	873,972
		収集量	7,284 t
		イ 粗大ごみ手数料徴収	38,012
		[関連歳入	237,432]
		(18) 使用料及び手数料	237,432
		ごみ処理手数料	
		6. 資源物回収経費	1,592,345
		ア 空きびん・ペットボトル等回収事業	1,332,042
		収集量	10,205 t
		イ 拠点での資源物回収事業	260,303
		収集量	9,608 t
		[関連歳入	566,790]
		(18) 使用料及び手数料	120,402
		ごみ処理手数料	
		(23) 繰入金	242,489
		環境市民ファンド受入金	
		(25) 諸収入	203,899
		資源有価物売払収入	
		7. 道路清掃経費	612,472
		道路清掃	565,585
		対象路線距離 (片道)	370.4 km
		街路清掃	46,887
		対象路線距離 (片道)	78.8 km
		8. 河川清掃経費	55,035
		那珂川 2.5km, 御笠川 1.5km, 博多川 1.3km	
		[関連歳入	3,000]
		(20) 県支出金	3,000
		河川清掃費補助金	
		9. 犬・猫等死体処理経費	72,600
		収集頭数	10,876 頭
		10. 堆積ごみ処理経費	17,131
		処理量(不法投棄分含む)	2,604 t
		[(23) 繰入金	16,756]
		環境市民ファンド受入金	

主 要 施 策 ペー ジ	事項別 明細書 ペー ジ	科 目	最終予算額 (A)	支 出 済 額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A) - (B) - (C)
70	154 ・ 155	3. 廃 棄 物 処 理 費				

(単位：千円、%)

執 行 率		説 明	
(B)/(A)	(B)/(A-C)		
		11. 不法投棄対策経費	19,880
		不法投棄防止対策	
		[関連歳入 7,194 (23) 繰入金 3,600 環境市民ファンド受入金 (25) 諸収入 3,594 その他の雑入]	
		12. 資源物持ち去り防止対策	57,214
		資源物持ち去り防止対策	
		[関連歳入 200 (25) 諸収入 200 その他の雑入]	
		13. ごみ終末処理経費	6,386,341
		ア 工場等経費	5,137,998
		(1) 東部工場	
		処理量 170,112 t	
		株式会社福岡クリーンエナジーへの委託	3,190,583
		(2) 西部工場	
		処理量 108,059 t	
		運 転 等 委 託	353,441
		一般管理経費	291,920
		計	645,361
		(3) 臨海工場	
		処理量 160,387 t	
		運 転 等 委 託	324,935
		一般管理経費	460,071
		計	785,006
		(4) 東部資源化センター	
		処理量 10,436 t	
		運 転 等 委 託	201,915
		一般管理経費	102,882
		計	304,797
		(5) 西部資源化センター	
		処理量 12,058 t	
		運 転 等 委 託	144,280
		一般管理経費	67,971
		計	212,251

主 要 施 策 ペー ジ	事項別 明細書 ペー ジ	科 目	最終予算額 (A)	支 出 済 額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A) - (B) - (C)
70	154 ・ 155	3. 廃 棄 物 処 理 費				

(単位：千円、%)

執 行 率		説 明	
(B)/(A)	(B)/(A-C)		
		イ ごみ埋立場経費	882,042
		(1) 東部埋立場	
		処理量	69,092 t
		埋立管理委託	262,033
		一般管理経費	306,857
		計	568,890
		(2) 西部埋立場	
		処理量	29,796 t
		埋立管理委託	271,510
		一般管理経費	41,642
		計	313,152
		ウ 福岡都市圏南部環境事業組合	366,301
		処理量	26,157 t
		[関連歳入	4,928,008]
		(18) 使用料及び手数料	3,105,794
		ごみ処理手数料	
		(21) 財産収入	76,500
		株式会社福岡クリーンエナジー出資金配当金	
		(25) 諸収入	1,745,714
		ごみ処理事務受託収入	64,016
		工場発電電力収入	1,349,151
		資源有価物売払収入	332,241
		その他の雑入	306
		14. 産業廃棄物処理指導等経費	8,366
		産業廃棄物処理指導経費	
		[関連歳入	14,269]
		(18) 使用料及び手数料	3,601
		収入証紙収入	
		(20) 県支出金	10,668
		産業廃棄物対策事業補助金	10,374
		公害防止事務等取扱費委託金	294

主 要 施 策 ペー ジ	事項別 明細書 ペー ジ	科 目	最終予算額 (A)	支 出 済 額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A) - (B) - (C)
70 ・ 71	154 ・ 155	3. 廃 棄 物 処 理 費				

(単位：千円、%)

執 行 率		説 明	
(B) / (A)	(B) / (A-C)		
		15. 併用世帯ごみ収集事業補助金 併用世帯数 (1 月平均) 250 件	2,992
		16. し尿収集経費 収集量 8,046 kℓ	172,438
		[関連歳入 48,733 (18) 使用料及び手数料 48,733 し尿処理手数料]	
		17. し尿処理手数料徴収事務経費 収納件数 20,545 件	46,793
		18. し尿終末処理経費 中部汚泥再生処理センター 処理量 19,008 kℓ 業 務 委 託 料 115,500 一般管理経費 25,314 計 140,814	140,814
		[関連歳入 28,717 (25) 諸収入 28,717 し尿処理事務受託収入]	
		19. その他の経費 市有施設ごみ等収集運搬 その他の経費 等	282,224 129,210 153,014
		[関連歳入 20,585 (18) 使用料及び手数料 445 収入証紙収入 (25) 諸収入 20,140 資源有価物売払収入 3,012 その他の雑入 17,128]	

主 要 施 策 ペー ジ	事 項 別 明 細 書 ペー ジ	科 目	最 終 予 算 額 (A)	支 出 済 額 (B)	翌 年 度 繰 越 額 (C)	不 用 額 (A) - (B) - (C)
72	154 ↳ 157	4. 施 設 費	6,551,772	6,054,014	-	497,758

(単位：千円、%)

執 行 率		説 明
(B)/(A)	(B)/(A-C)	
92.4	92.4	○ 清掃施設等の整備に関すること。
		1. 一般職職員給与費等 3,699 会計年度任用職員 1 人
		[関連歳入 (25) 諸収入 雇用保険料収入 1 1]
		2. 工場等周辺環境整備費 85,513 東部工場周辺環境整備 85,513 別府ヶ浦池西側道路改良 等
		[関連歳入 (26) 市債 環境施設整備事業債 58,000 58,000]
		3. 埋立場周辺環境整備費 128,022 ア 中田埋立場周辺環境整備 58,022 イ 伏谷埋立場周辺環境整備 70,000
		4. 工場等整備費 1,905,081 ア 西部工場 1,095,320 機能維持対策 等 イ 臨海工場 344,446 冷凍機外更新 等 ウ 東部資源化センター 465,315 可燃物搬出コンベア外改良 等
		[関連歳入 (19) 国庫支出金 ごみ処理施設整備費補助金 (26) 市債 環境施設整備事業債 886,611 3,611 883,000]

主 要 施 策 ペー ジ	事 項 別 明 細 書 ペー ジ	科 目	最 終 予 算 額 (A)	支 出 済 額 (B)	翌 年 度 繰 越 額 (C)	不 用 額 (A) - (B) - (C)
72	154 ↳ 157	4. 施 設 費				
歳 出 合 計			31,954,325	30,315,401	-	1,638,924

(単位：千円、%)

執 行 率		説 明
(B) / (A)	(B) / (A-C)	
		5. ごみ埋立場整備費 987,209 ア 東部埋立場 481,386 埋立場整備 等 イ 西部埋立場 505,823 埋立場設備更新 等 [関連歳入 653,000] (19) 国庫支出金 49,000 ごみ処理施設整備費補助金 (26) 市債 604,000 環境施設整備事業債 6. その他の施設整備費 63,027 ア し尿処理施設 37,101 イ その他の施設 25,926 7. 施設維持管理費 2,881,463 ア 工場等 2,460,571 イ ごみ埋立場 287,171 ウ し尿処理施設 16,974 エ 臨海工場ふれあい交流館 27,095 オ その他の施設 89,652 [関連歳入 30,809] (18) 使用料及び手数料 9,022 環境施設使用料 8,001 運動広場使用料 1,021 (21) 財産収入 2,420 建物等貸付収入 2,200 物品売払収入 220 (25) 諸収入 19,367 違約金及び延納利息 12,000 その他の雑入 7,367]
94.9	94.9	